

学園通信

No.133
2011年3月号

園長挨拶

巨大地震での学園に対する支援に深くお礼申し上げます。

未曾有の巨大地震、津波、さらには原発事故、余震もいまだ続き、不安な日々が続いています。

当学園でも、地震発生時は、非常に大きな揺れを感じました。あっという間に、書棚、机が倒れ、立っているのがやっとという状況でした。マグニチュード9.0という何百年に一度の巨大地震を体験し、その後の景観たるや、目を疑う光景でした。

その後の生活においては、停電、断水、燃料切れ、食糧・情報不足等、様々な問題が発生し、これまでに経験したことがない困難に見舞われました。幸いなことに、利用者、職員とも怪我もなく元気でいてくれたことが救いでした。また、この災害の中、多くの地域の方より物資の支援や、励ましのお言葉を頂戴し、利用者はもとより、職員一同この困難な状況を乗り切る現在の力の源となっています。

東北地方を中心に、安否不明者や避難所生活を強いられる方がいる中、学園では徐々にではありますが、これまでの生活を取り戻すことが出来つつあります。今回受けた皆様からのあたたかいご支援を、今後の仕事の中で必ず生かしていこうと思います。まだ、全てのサービスの稼働には至っておりませんが、一日でも早い通常営業に向けて頑張ります。

この度のご支援、本当に有難うございました。

社会福祉法人 茨城補成会
涸沼学園
涸沼学園集まれガッツ村
施設長 檜山 太一

卒業おめでとう!!

今年度は、友部養護学校 小学生2名・
中学生4名・高校生4名が卒業しました。
また、高等部を卒業した児童を含め、
3名が湘沼学園から卒業します。



ディズニーランドへ♪

2月10日に大型バスを貸し切り、児童寮全員で『夢の国』へ。
各グループに分かれ、それぞれが目当てのアトラクションに乗りました。
絶叫系から緩々系まで、沢山遊び・沢山食べて、大満足な一日でした。



クリスマス会

今年のクリスマス会は、楽器演奏・歌ダンス・聖歌隊に分かれて、発表を行いました。その後は、お父さん・お母さんたちと、みんなで力を合わせて、ケーキ作りをしました。それぞれのグループで、美味しそうなケーキが完成しました。

参加して下さった保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。



各月行事

各班に分かれて、毎月、お出かけや調理(クッキング)・誕生会を行っています。

<カラオケ>



<水族館>



<筑波山登山>



<クッキング>



<誕生会>



クラブ活動

サッカー部

普段から、練習をしているサッカーは、みんな大好き。
 目標としているのは、『ほほえみカップ』、『ホーリーカップ』での優勝!!
 今大会は、ヒヌマートルズBチームが、Cブロックで優勝しました。(やったー!!)
 ヒヌマートルズAチームは、Bブロックでベスト8でした。
 カップ取り組んでいる姿は、みんなとてもかっこ良かったです。



マラソン部

冬と言えばマラソン!!
 10月の蛭駅伝と2月の大洗マラソンを目標に練習しました。残念ながら蛭駅伝は、
 大雨の為出場することができませんでした。
 しかし、めげずに練習を重ね、大洗マラソンでは全員が完走することができました。
 大洗マラソンは、砂浜を走るため、道路を走るより、足がとられ
 体力が消耗してしまう過酷なレースです。
 それでも、今大会では、2名が入賞することができ、表彰されました。おめでとう!!!



祝☆成人

今年は、成人寮で3名の利用者の方が成人を迎えました!
成人を祝う会を開催し、みんなでお祝いしました。



おめでとう!

ゲームセンターを貸し切り!

茨城県AOU主催の「ラブ・エイド」にご招待頂き、ナムコランドに行ってきました。

UFOキャッチャーやメダルゲーム、マリオカート等いろんなゲームがやり放題!!みんな夢中で楽しんでいました。

帰りには、抱えきれないほどのお土産も頂き、ニコニコで帰ってきました。



ゴキゲンデー

今年も恒例のゴキゲンデーに行ってきました!湊沼自然公園で沢山体を動かして気分をリフレッシュ!

天丼やお刺身など、美味しいご飯をいっぱい食べたり、カラオケを楽しんだりとお腹もココロもいっぱいな日でした!!



クリスマスがやってきた～

12月は「クリスマス会」が盛大に行われました！
楽しい発表を見たり、みんなで歌を唄ったり、ゲームをしたり！
もちろんサンタさんからのプレゼントも！
クリスマスの楽しいひとときを過ごしました！！



みんなでケーキも作りました！

日中活動につき

今年度は午後の活動を4つのグループに分けて活動しています。
それぞれのグループが年間計画を立て取り組みました。
少しずつですが各グループの活動内容をご紹介します。

☆Aグループ☆

室内活動ではダルマやひな人形、季節に応じた飾りものを創作しました。

なかでも創作絵本は、学園生活の様子・行事を物語り風にアレンジし一人ひとりの思いを書き込んだ納得のいく作品に仕上がりました。



畑作業では時期に応じ、様々な種類の野菜を育てていました。収穫した野菜は、クッキングで野菜たっぷりピザやおやきなどアイデアたっぷりのメニューに変身していました。

☆Bグループ☆

創作活動では松ぼっくりやドングリを沢山使用したクラフト作りにチャレンジしました。材料を集める為にグループ外出では水戸市の植物園にも出掛けてきました。木の実を洗う作業やニスでのコーティングなど細かい作業ですが協力して取り組みました。

グループの畑には、カモミールやレモンバーム・バジルなどのハーブ栽培に力を注ぎました。収穫したカモミールでハーブティーを作り、お茶会で香りを楽しむ事ができました。



☆Cグループ☆

創作活動では種から育てた貝殻草やセンニチコウをドライフラワーにして看板やリース作りを行いました。細かく砕き色をつけたタマゴの殻での壁面や、キーホルダー・花瓶敷き作りでは、個性あふれる作品が出来上がりました。



畑作業では、アズキや落花生・黒豆等の栽培を行いました。

収穫したアズキを使用し、お正月のクッキングでは、白玉ぜんざいを作っておいしく食べることができました。

☆Dグループ☆

中庭スペースの一部にレンガを積んで花壇を作り、花を育てました。手作りの花壇はマリゴールドやパンジーなどの種から育てた花が彩りよく飾っていました。

室内では、音楽活動に取り組みました。ギターやキーボードに合わせて「あの素晴らしい愛をもう一度」の歌の練習をしたり、「涙そうそう」等の手話にチャレンジしました。

他にも創作活動ではランプシェード作りや、リース作りなどにもチャレンジしました。



地デジにグレードアップ!

成人寮に大きなテレビが入りました!!

「沼沼学園親の会」の皆さまより新型テレビをご寄贈頂きました。

毎日の余暇時間では新しいテレビにくぎ付けです!!
いろいろな番組を見ながら、皆さん大笑いしたり、感動したり。
もちろんニュース番組での情報収集も欠かしません。



楽しい余暇を過ごすことで、
毎日の活動にもハリが出ますね!
親の会の皆さま、本当にありがとうございます!



職員室より

退職者あいさつ

私が涸沼学園にお世話になったのは43歳の時でした。福祉の事は何も知らないおばちゃんがいきなり飛び込んできたのだから先輩の方々には戸惑われたのではないのでしょうか。でも、そんな態度は微塵も見せず優しく教えて下さいました。その後、自分が教える立場になったはずなのですが相変わらず聞いてばかりの毎日。涸沼学園に就職する人は何故か“今の若い人は…”と眉をひそめるような人は一人もいなくて、皆教えてくれたり、一緒に考えてくれたりで楽しく仕事ができました。

また、利用者の方々は素直で優しく、色々な事を教えられました。忘れられない辛いこともありました。助けられ励まされて何とか乗り越えることができました。

今、振り返っても感謝、感謝の言葉しか出てきません。皆さん、本当にありがとうございました。

大滝 ハルミ

震災時物資支援及びご協力いただいた皆さま

- ・カスミフードスクエアロックシティ水戸南店様
- ・北中商店様
- ・茨城町福祉課様
- ・中石崎区長亀山様及び中石崎地区ボランティアの皆さま
- ・茨城冷凍様
- ・水戸市社会福祉協議会様
- ・南部老人福祉センター「ふれしあ」様
- ・フロイデ総合在宅サポートセンター水戸けやき台様
- ・石崎病院様
- ・茨城町水道課様
- ・ヤクルト水戸ヤクルト販売茨城町センター様
- ・外ノ内様
- ・磯様
- ・杉本様
- ・鈴木様
- ・石井様
- ・蛭田様
- ・篠原様
- ・中原様
- ・安達様
- ・川又様
- ・羽石様
- ・小野様
- ・入江様

*順不同

ご寄付・ご寄贈 いただいた皆さま

- ・菱幸運輸様
- ・上甲医院様
- ・各種行事ボランティアの皆さま
- ・涸沼学園親の会の皆さま
- ・通所保護者の皆さま
- ・さくらデイリーファーム 打越 聡様
- ・つくば市民生委員の皆さま
- ・クリエート建設工業様
- ・リスカ様
- ・各種行事ボランティアの皆さま
- ・伊達直子 Mother.k様

*順不同

温かいご支援本当にありがとうございました!!